

## NY マーケットレポート (2015年10月30日)

NY 外国為替市場では、序盤に発表された米個人支出、ミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想を下回る結果となり、米景気への楽観的な見方がやや後退したとの見方が広がり、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、円も主要通貨に対して軟調な動きとなった。午後に入ると、米主要株価が下げ幅を拡大する動きとなったことを受けて、円を買い戻す動きも見られ、ドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。ただ、週末であり月末であることから、積極的な売買が手控えられ、ドル円・クロス円は終盤まで小動きの展開が続いた。

### 2015/10/30 (金)

| TOKYO   | 東京終値   | 東京高値   | 東京安値   |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 120.74 | 121.49 | 120.30 |
| EUR/JPY | 132.66 | 133.39 | 132.25 |
| GBP/JPY | 185.24 | 186.03 | 184.35 |
| AUD/JPY | 85.91  | 86.28  | 85.55  |
| EUR/USD | 1.0987 | 1.1017 | 1.0965 |

| LONDON  | LD高値   | LD安値   |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 120.80 | 120.29 |
| EUR/JPY | 132.93 | 132.40 |
| GBP/JPY | 185.28 | 184.60 |
| AUD/JPY | 85.95  | 85.45  |
| EUR/USD | 1.1025 | 1.0984 |

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

| アジア主要株価     | 終値       | 前日比     |
|-------------|----------|---------|
| 日経平均        | 19083.10 | +147.39 |
| ハンセン指数      | 22640.04 | -179.90 |
| 上海総合        | 3382.56  | -4.75   |
| 韓国総合指数      | 2029.47  | -4.69   |
| 豪ASX200     | 5239.44  | -27.42  |
| インドSENSEX指数 | 26656.83 | -181.31 |
| シンガポールST指数  | 2998.35  | -3.16   |

| 欧州主要株価      | 終値       | 前日比     |
|-------------|----------|---------|
| 英FT100      | 6361.09  | -34.71  |
| 仏CAC40      | 4897.66  | +11.84  |
| 独DAX        | 10850.14 | +49.30  |
| ST欧州600     | 375.47   | -0.23   |
| 西IBX35指数    | 10360.70 | -36.50  |
| 伊FTSE MIB指数 | 22442.51 | -0.18   |
| 南ア 全株指数     | 53793.74 | +387.42 |

| NEW YORK | NY終値   | NY高値   | NY安値   |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY  | 120.67 | 120.80 | 120.39 |
| EUR/JPY  | 132.70 | 133.33 | 132.59 |
| GBP/JPY  | 186.06 | 186.74 | 184.87 |
| AUD/JPY  | 86.08  | 86.26  | 85.43  |
| NZD/JPY  | 81.69  | 81.96  | 81.12  |
| EUR/USD  | 1.0998 | 1.1073 | 1.0987 |
| AUD/USD  | 0.7134 | 0.7149 | 0.7084 |

| 米主要株価  | 終値       | 前日比     |
|--------|----------|---------|
| 米ダウ平均  | 17663.54 | -92.26  |
| S&P500 | 2079.36  | -10.05  |
| NASDAQ | 5053.75  | -20.52  |
| その他主要株 | 終値       | 前日比     |
| トロント総合 | 13529.17 | -262.71 |
| ボルサ指数  | 44542.76 | -92.05  |
| ボベスパ指数 | 45868.82 | +240.46 |

#### 11/2 経済指標スケジュール

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 09:30 | 【豪】9月住宅建設許可件数                   |
| 10:45 | 【中】10月財新メディア製造業PMI              |
| 10:45 | 【中】10月財新メディア非製造業PMI             |
| 14:00 | 【日】10月自動車販売台数                   |
| 16:00 | ～ 18:30                         |
|       | 【トルコ】【スイス】【仏】【独】【欧】【英】10月製造業PMI |
| 21:00 | 【ポーランド】10月消費者物価指数               |
| 23:45 | 【米】10月マークイット米国製造業PMI            |
| 00:00 | 【米】10月ISM製造業景況指数                |
| 00:00 | 【米】9月建設支出(前月比)                  |
| 03:00 | 【メキシコ】10月IMEF製造業指数              |
| 03:00 | 【メキシコ】10月IMEF非製造業指数             |

| コモディティ  | 終値      | 前日比   |
|---------|---------|-------|
| NY GOLD | 1141.40 | -5.90 |
| NY 原油   | 46.59   | +0.53 |
| CMEコーン  | 382.25  | +2.25 |
| CBOT 大豆 | 885.75  | +5.50 |

| 米国債利回り | 本日    | 前日    |
|--------|-------|-------|
| 2年債    | 0.73% | 0.72% |
| 3年債    | 1.03% | 1.03% |
| 5年債    | 1.52% | 1.53% |
| 7年債    | 1.88% | 1.90% |
| 10年債   | 2.14% | 2.17% |
| 30年債   | 2.93% | 2.96% |

#### 11/2 主要会議・講演・その他予定

- ・米国冬時間
- ・サンフランシスコ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 120.48 ユーロ/円 132.73 ユーロ/ドル 1.1017

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

| 欧州主要株価  | 株価       | 前日比    | 米株価先物            | 株価      | 前日比   |
|---------|----------|--------|------------------|---------|-------|
| 英 FT100 | 6370.58  | -25.22 | ダウ<br>先物ミニ       | 17707   | +23   |
| 仏 CAC40 | 4871.38  | -14.44 | S&P<br>500 ミニ    | 2085.75 | +2.75 |
| 独 DAX   | 10762.00 | -38.84 | NASDAQ<br>100 ミニ | 4668.25 | +6.50 |

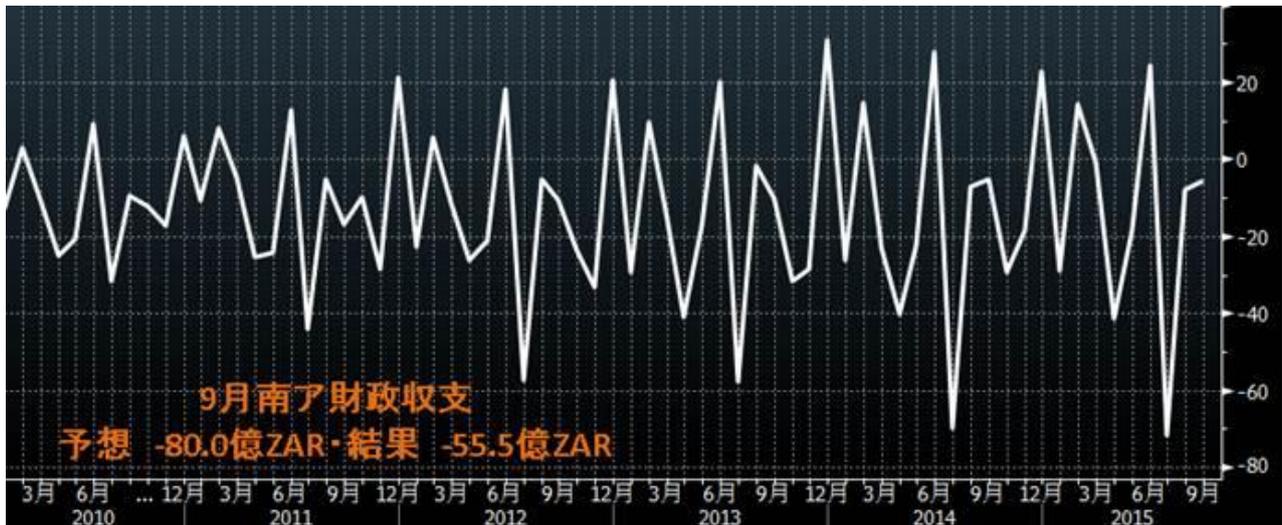
(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

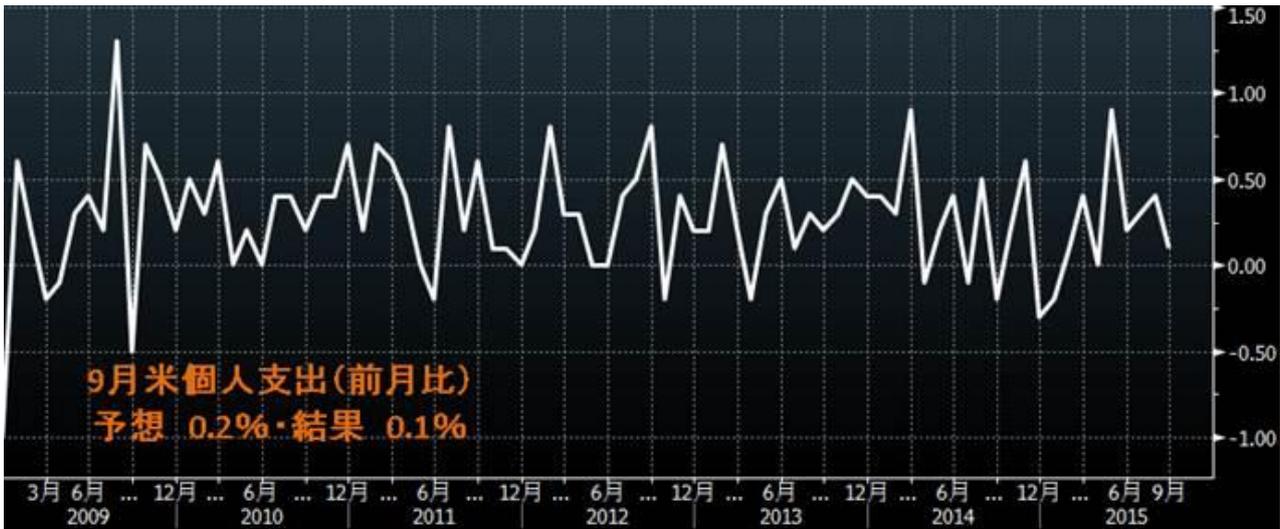
9月南ア財政収支 -55.5億 ZAR (予想 -80.0億 ZAR・前回 -80.2億 ZAR)

9月南ア貿易収支 -9億 ZAR (予想 -49億 ZAR・前回 101億 ZAR)  
 前回発表の-99億 ZAR から 101億 ZAR に修正



(出所: ブルームバーグ)





(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

≪米個人所得・支出≫

|        | 9月  | 8月  | 7月  | 6月  | 5月  | 4月  | 3月  |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 個人所得   | 0.1 | 0.4 | 0.4 | 0.4 | 0.4 | 0.4 | 0.0 |
| 賃金・給与  | 0.0 | 0.5 | 0.5 | 0.2 | 0.4 | 0.2 | 0.0 |
| 可処分所得  | 0.1 | 0.4 | 0.5 | 0.4 | 0.4 | 0.4 | 0.0 |
| 個人消費支出 | 0.1 | 0.4 | 0.3 | 0.3 | 0.9 | 0.3 | 0.5 |
| 個人貯蓄率  | 4.8 | 4.7 | 4.7 | 4.5 | 4.5 | 4.9 | 4.9 |

21 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

3Q米雇用コスト指数(前期比) 0.6% (予想 0.6%・前回 0.2%)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米雇用コスト指数（前期比）》

9月・・6月・・3月・14年12月・・9月

非軍人労働者

|       |     |     |     |     |     |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 報酬    | 0.6 | 0.2 | 0.7 | 0.5 | 0.7 |
| 賃金・給与 | 0.6 | 0.2 | 0.7 | 0.6 | 0.6 |
| 諸手当   | 0.5 | 0.1 | 0.6 | 0.6 | 0.5 |

民間部門

|       |     |      |     |     |     |
|-------|-----|------|-----|-----|-----|
| 報酬    | 0.6 | 0.0  | 0.7 | 0.5 | 0.7 |
| 賃金・給与 | 0.7 | 0.2  | 0.7 | 0.5 | 0.7 |
| 諸手当   | 0.5 | -0.2 | 0.6 | 0.5 | 0.5 |

政府部門

|       |     |     |      |     |     |
|-------|-----|-----|------|-----|-----|
| 報酬    | 0.6 | 0.6 | 0.5  | 0.6 | 0.5 |
| 賃金・給与 | 0.3 | 0.6 | 0.4  | 0.4 | 0.5 |
| 諸手当   | 0.7 | 0.8 | 0.0% | 0.9 | 0.4 |

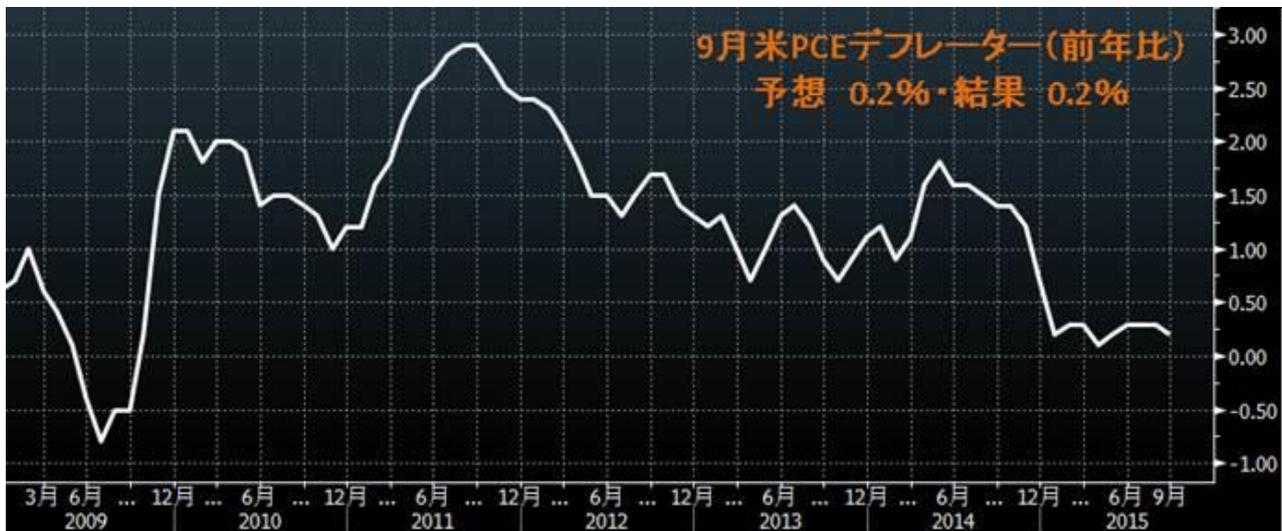
21 : 30

《 経済指標の結果 》

9月米 PCE デフレーター（前年比） 0.2%（予想 0.2%・前回 0.3%）

9月米 PCE コア・デフレーター（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 0.1%）

9月米 PCE コア・デフレーター（前年比） 1.3%（予想 1.4%・前回 1.3%）



(出所：ブルームバーグ)



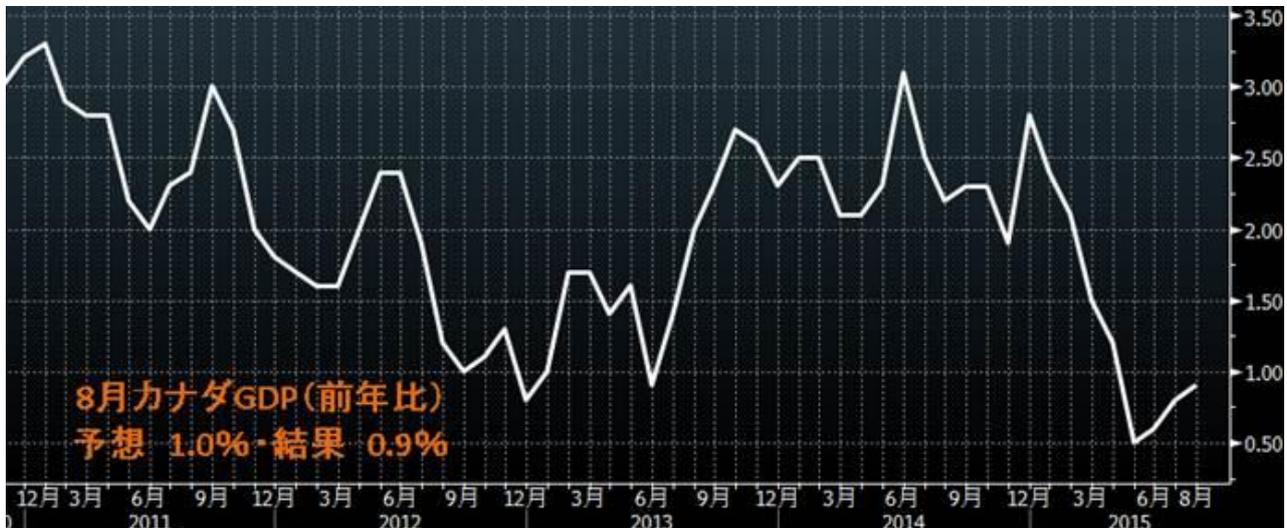
(出所：ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

8月カナダ GDP (前月比) 0.1% (予想 0.1%・前回 0.3%)

8月カナダ GDP (前年比) 0.9% (予想 1.0%・前回 0.7%)  
前回発表の 0.8%から 0.7%に修正

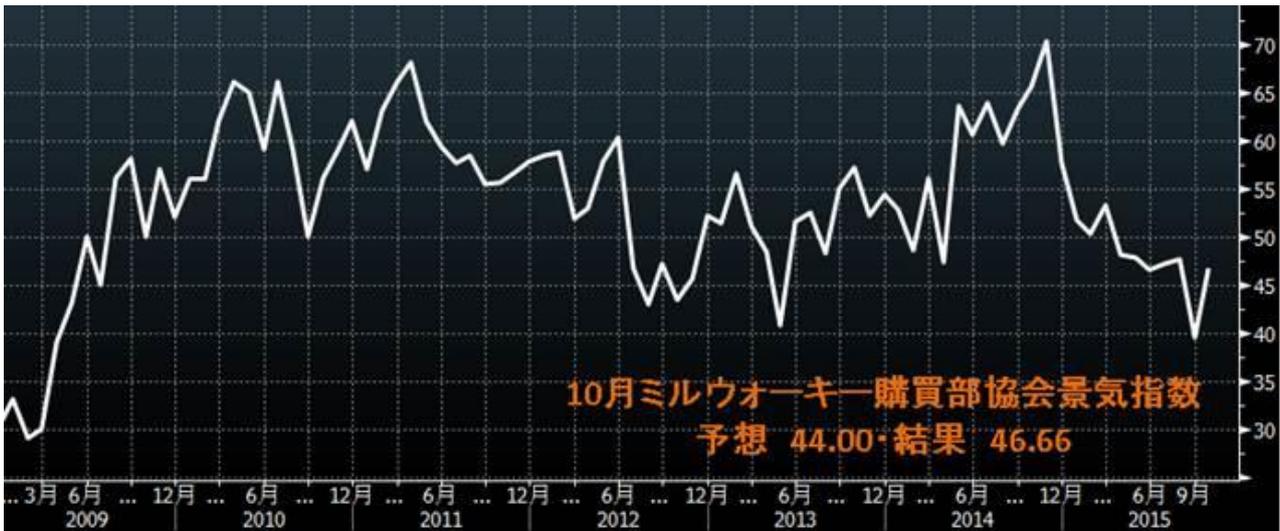


(出所：ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月ミルウォーキー購買部協会景気指数 46.66 (予想 44.00・前回 39.44)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

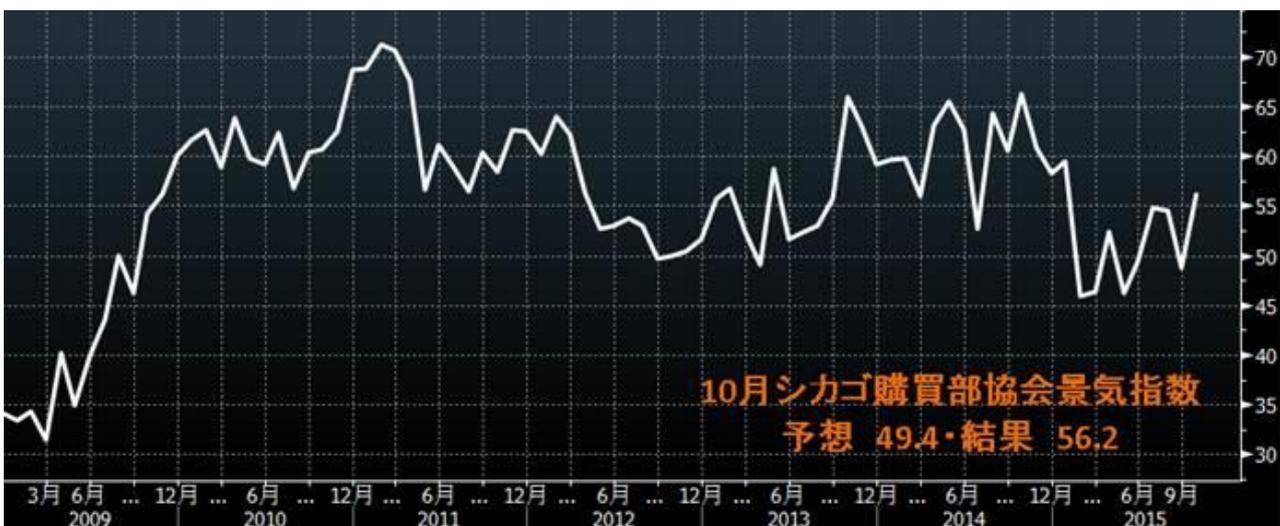
| 米主要株  | 株価       | 前日比   |
|-------|----------|-------|
| ダウ平均  | 17755.67 | -0.13 |
| ナスダック | 5070.80  | +5.52 |

(出所：SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

10月シカゴ購買部協会景気指数 56.2 (予想 49.4・前回 48.7)



(出所：ブルームバーグ)



③FRBが物価安定の目安とする9月の個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同月比で+0.2%となり、長期的に達成すべき目標とする2%を引き続き下回った。また、変動の激しい食品とエネルギーを除いたPCEコア物価指数は、前年同月比+1.3%となった。

(2) 7-9月期の米雇用コスト指数は、前期比で+0.6%となった。賃金・給与と諸手当がともに上がり、4-6月期の+0.2%から上昇率が拡大した。前年同月比では+2.0%、上昇率は4-6月期から横ばいとなった。

①所得の柱となる賃金・給与は前期比で+0.6%、前年同期比では+2.1%。医療保険などの諸手当は前期比で+0.5%、前年同期比では+1.8%となった。

②民間企業の雇用コスト指数は、前期比+0.6%、前年同期比は+1.9%。政府部門の雇用コスト指数は、前期比+0.6%、前年同期比は+2.3%となった。

(3) 10月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、90.0となり、10月の速報値から2.1ポイント低下し、市場予想の92.5を下回った。前月比では2.8ポイントの上昇となった。現状指数は102.3と10月速報値から4.4ポイント低下したが、前月から1.1ポイント改善した。期待指数は82.1と速報値から0.6ポイント低下、前月から3.9ポイント上昇した。1年後のインフレ期待は2.7%と速報値から横ばい、前月から0.1ポイント低下した。

0:50

◀ 要人発言 ▶

ジョージ・カンザスシティ連銀総裁

- ・「米雇用市場はかなり急速に回復した」
- ・「雇用と住宅の堅調で信頼感上昇へ」

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17754.63 (-1.17)、S&P500 2086.11 (-3.30) ナスダック 5071.87 (-2.40)

◀ 欧州のポイント ▶

①スイス中銀の1-9月期決算は339億スイスフラン（342億8000万ドル）の赤字となった。中間決算で過去最大の501億フランの赤字を計上していたが、第3・四半期が黒字だったため、赤字幅が縮小した。中銀の損益は、外貨準備の評価価値の影響を受けやすい。フランが下落した第3・四半期は162億フランの黒字となった。1-9月期は、保有外貨で313億フランの損失が出たほか、金も保有量が変わらないにもかかわらず価値は33億フラン目減りした。一方、スイスフランでは9億3100万フランの利益を計上。おもに中銀当座預金のマイナス金利による金利収入が寄与した。

②ロシア中銀は、2会合連続で政策金利の据え置きを発表した。当局はインフレ期待の高まりが続いていると警告していた。ロシア中銀は、昨年12月にルーブル防衛のため政策金利を17%に引き上げたが、その後合計6ポイント引き下げた。9月のインフレ率は15.7%に上った。中銀は2017年末までに4%とすることを目標としている。

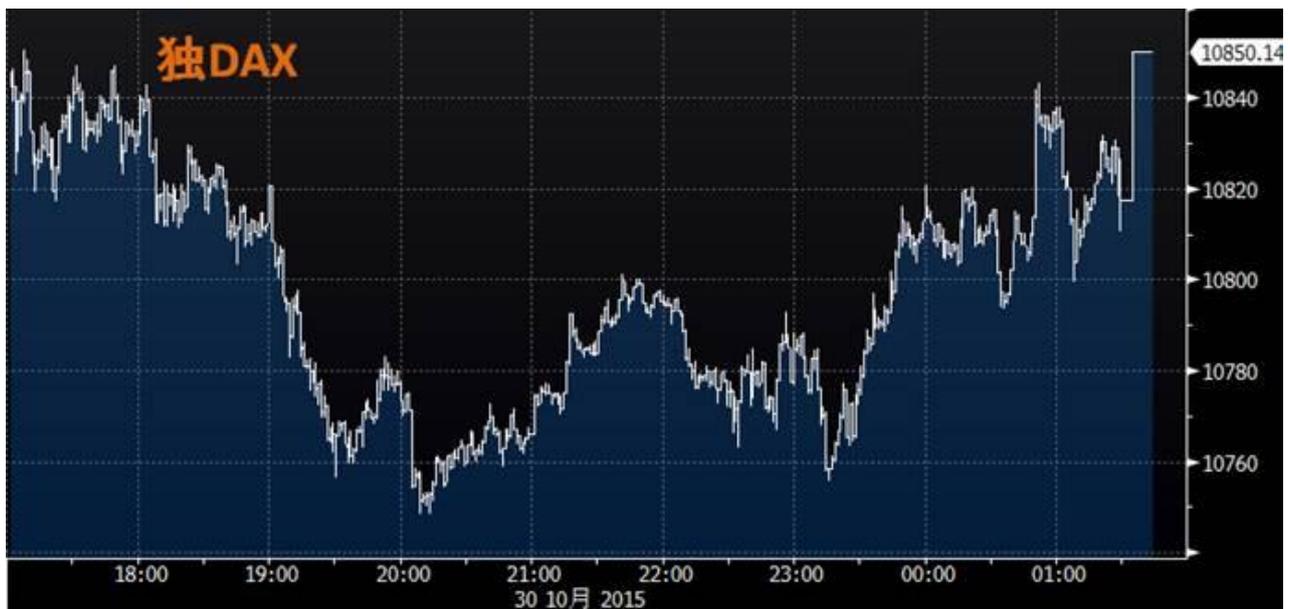
③ユーロ圏19カ国の9月の失業率が10.8%となり、8月の改定値より0.1ポイント改善し、2012年1月以来、3年8ヵ月ぶりの低水準となった。主要国はドイツが域内最低の4.5%で横ばい。フランスは10.7%、イタリアは11.8%とそれぞれ0.1ポイント改善した。域内で最悪の状態が続くギリシャの失業率は、7月時点で25.0%と6月の改定値と同じだった。EU28カ国の9月の失業率は9.3%と、8月の改定値から0.1ポイント改善し、2009年9月以来の低水準となった。

| 欧州主要株価           | 終値       | 前日比     |
|------------------|----------|---------|
| 英 FT100          | 6361.09  | -34.71  |
| 仏 CAC40          | 4897.66  | +11.84  |
| 独 DAX            | 10850.14 | +49.30  |
| ストック欧州 600 指数    | 375.47   | -0.23   |
| ユーロファースト 300 指数  | 1484.46  | -0.18   |
| スペイン IBEX35 指数   | 10360.70 | -36.50  |
| イタリア FTSE MIB 指数 | 22442.51 | -0.18   |
| 南ア アフリカ全株指数      | 53793.74 | +387.42 |

(出所: SBILM)

#### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は決算内容を嫌気され大手金融が売られたことが圧迫要因となった。独 DAX は、ECB が年内に追加金融緩和に踏み切るとの観測が支援材料となった。



(出所: ブルームバーグ)

#### 《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、9月の米個人消費支出や個人所得が市場予想を下回ったことに加え、10月の米ミシガン大消費者信頼感指数もさえなかったことから安全資産とされる米国債に逃避買いが入る一方、米シカゴ購買部協会指数が改善したことから売りが入るなど、もみ合いの展開が続いた。

午前の利回りは、30年債が2.95%（前日2.96%）、10年債が2.17%（2.17%）、7年債が1.90%（1.90%）、5年債が1.54%（1.53%）、3年債が1.04%（1.03%）、2年債が0.73%（0.73%）。

2:35

《 要人発言 》

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁～インタビュー

- ・「FOMC は利上げの時期をまだ決めていない」
- ・「利上げを決定するにはさらにデータが必要」
- ・「12 月会合への言及はサプライズを回避するため」
- ・「12 月の FOMC は利上げがかなりあり得る会合」

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 5.90 ドル安の 1 オンス=1141.40 ドルで取引を終了した。

4 : 20

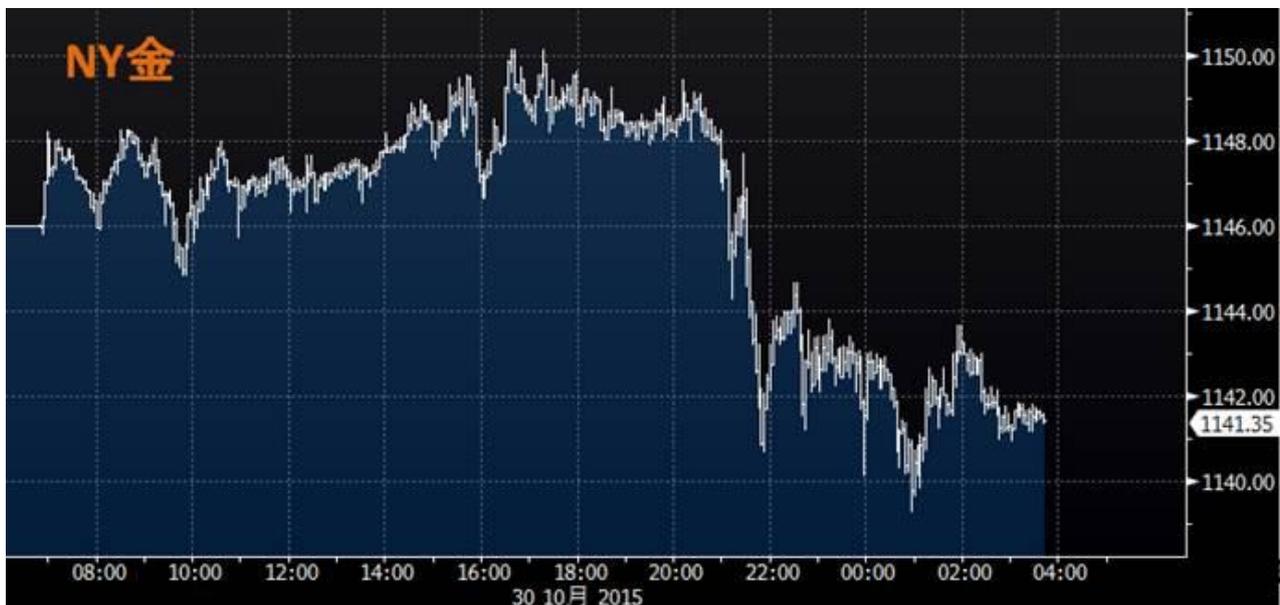
NY 原油は、中心限月が前日比 0.53 ドル高の 1 バレル=46.59 ドルで取引を終了した。

| 主要商品    | 終 値     | 前日比   |
|---------|---------|-------|
| NY GOLD | 1141.40 | -5.90 |
| NY 原油   | 46.59   | +0.53 |

(出所: SBILM)

#### ◀ NY 金市場 ▶

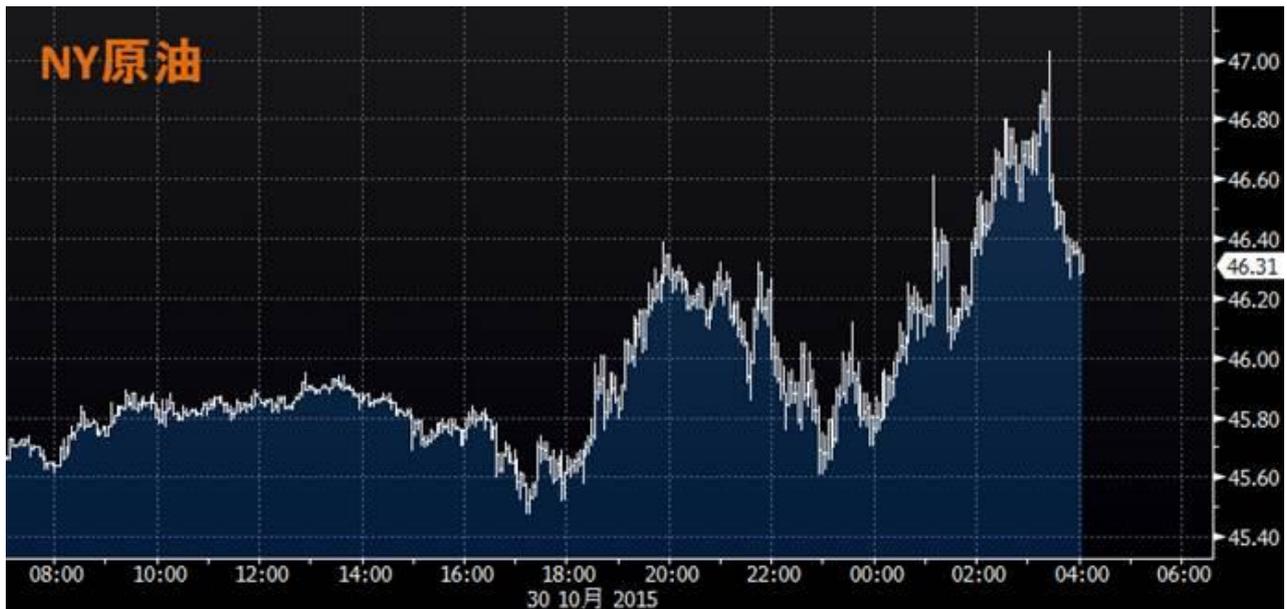
NY 金は、米 FRB が 12 月に利上げをする可能性があるとの見方が引き続き材料視され、売りが優勢となった。ただ、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産とされる金を買う動きも見られた。終値ベースでは、今月 5 日以来、約 3 週間ぶりの安値水準。



(出所: ブルームバーグ)

#### ◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置稼働数が 9 週連続で減少したことで、生産が縮小に向かい需給が改善するとの見方が強まった。米 EIA が発表した統計で 8 月の原油生産量が前月から減ったことも支援材料だった。



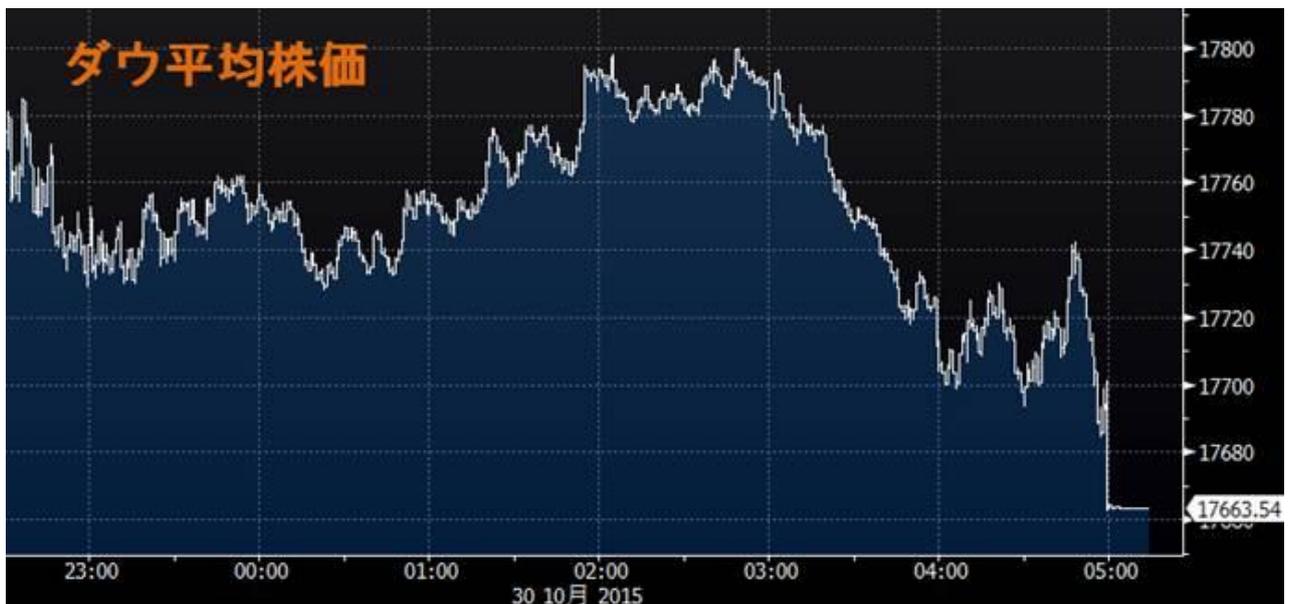
(出所：ブルームバーグ)

| 主要株価    | 終値       | 前日比    | 高値       | 安値       |
|---------|----------|--------|----------|----------|
| ダウ平均株価  | 17663.54 | -92.26 | 17799.96 | 17662.87 |
| S&P500種 | 2079.36  | -10.05 | 2094.32  | 2079.34  |
| ナスダック   | 5053.75  | -20.52 | 5085.22  | 5053.75  |

(出所：SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、9月の米個人消費支出と個人所得の前月比伸び率がそれぞれ市場予想を下回り、米経済の先行き不透明感を背景に、主要株価は売りが先行した。一時プラス圏まで値を戻す動きも見られたが、午後には下げ幅を拡大する動きとなった。



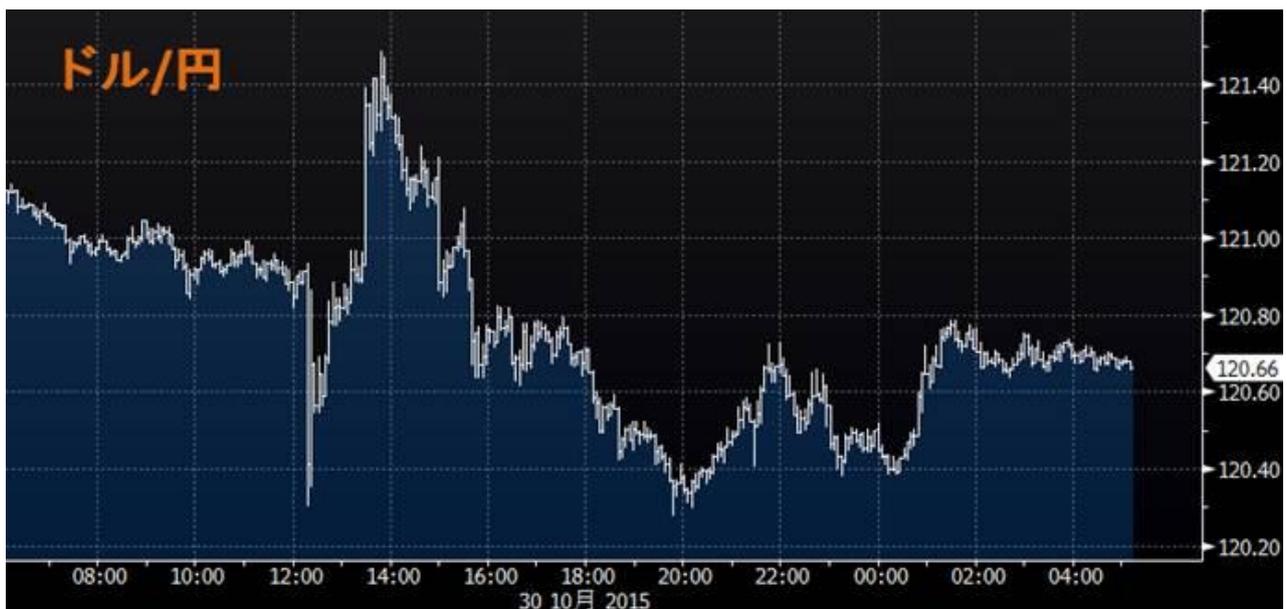
(出所：ブルームバーグ)

| 主要通貨    | NY 終値  | NY 高値  | NY 安値  |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 120.67 | 120.80 | 120.39 |
| EUR/JPY | 132.70 | 133.33 | 132.59 |
| GBP/JPY | 186.06 | 186.74 | 184.87 |
| AUD/JPY | 86.08  | 86.26  | 85.43  |
| NZD/JPY | 81.69  | 81.96  | 81.12  |
| EUR/USD | 1.0998 | 1.1073 | 1.0987 |
| AUD/USD | 0.7134 | 0.7149 | 0.7084 |

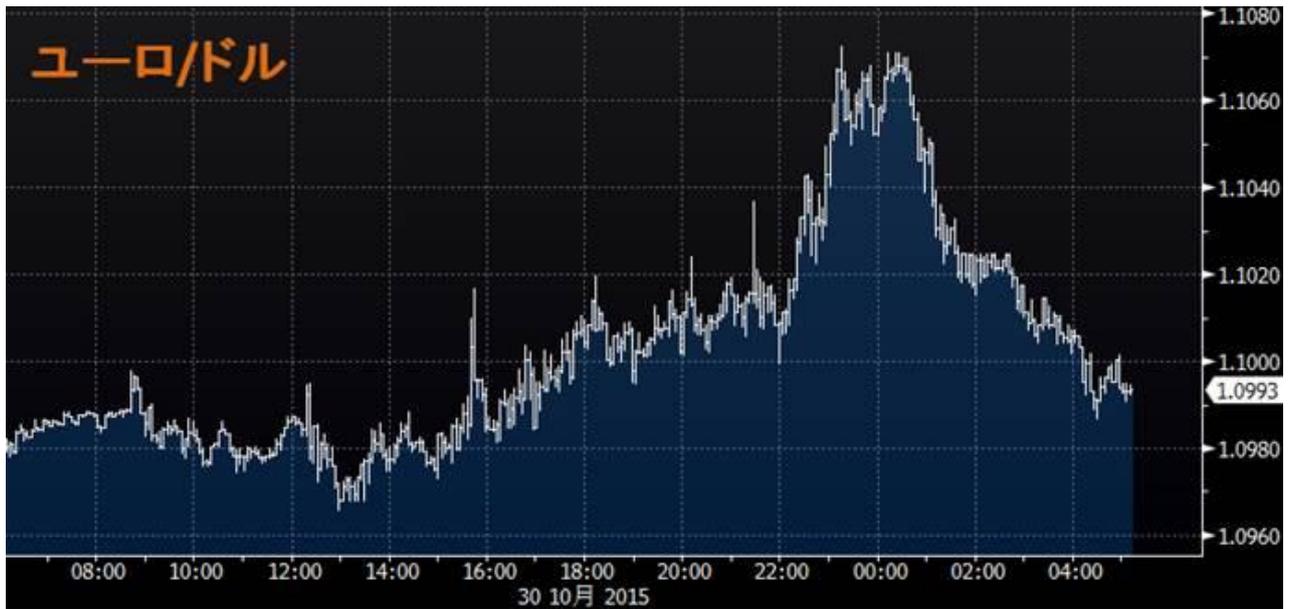
(出所：SBILM)

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、米消費関連の経済が市場予想を下回ったことで、米景気への楽観的な見方がやや後退し、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。ただ、円が軟調な動きとなり、クロス円は比較的堅調な展開が続いた。午後には株価が下げ幅を拡大する動きとなったことから、上値の重い動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。